１３　ソフトボール

１　期　　日　令和８年８月５日(水)，６日(木)　　＜予備日　７(金)＞

２　会　　場　富山市岩瀬スポーツ公園 ソフトボール広場
（〒931-8332　富山市森 5-1-17　TEL　076-438-4880）

３　日　　程

４日（火）	各県代表者会議	14 時 00 分（岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場　事務局２階）
	監　督　会　議	16 時 00 分（岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場　事務局２階）
５日（水）	開　　場	7 時 00 分
	審判・記録会議	7 時 30 分（岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場　A 球場）
	競　技　開　始	9 時 00 分
	終　了　予　定	13 時 30 分
６日（木）	開　　場	7 時 00 分
	競　技　開　始	9 時 00 分
	終　了　予　定	13 時 30 分

４　試合方法　トーナメント戦とする。（３位決定戦は行わない。）

５　競技規定
（１）　2026 年度オフィシャル・ソフトボール・ルールに準ずる。
（２）　試合は７回（イニング）とし，７回終了時に同点の場合は延長し，８回以降タイブレークにより試合を継続する。
（３）　女子の１日目のみ，次に示す「時間制」を設ける。
・試合時間を「80 分」 とし， 80 分経過時に後攻めがリードしている場合は打ち切る。
・80 分を超えて同点の場合は，勝敗が決まるまでタイブレークを実施する。
・代表者会議や監督会議等で，女子の２日目や男子の試合に適用する場合がある。
（４）　使用球は、（公財）日本ソフトボール協会検定ゴム１２inch ボールとする。使用バットはきちんと安全グリップの巻かれた検定マークの入った３号及び１２inch バットを使用する。検定マークの消えたバットは使用できない。
（５）　監督，コーチおよび選手は，同色・同意匠のユニフォームを着用する。男子の場合は，必ず帽子を着用する。引率責任者については，運動服または平服とする。
（６）　ユニフォームにはユニフォーム・ナンバー（背中および胸下）をつける。監督は３０番，コーチは３１番，主将は１０番，選手は１番から９９番までとする。
（７）　危険防止のため，打者，走者，次打者およびベースコーチは検定ヘルメットを着用する。
（８）　捕手は，スロートガード付きマスク・捕手用ヘルメット・ボディプロテクター・レガーズを着用しなければならない。
（９）　金属製およびセラミックス製スパイクは使用してはならない。
(10)　選手の交代や打ち合わせのタイムなどは，監督によるものとする。
(11)　ルールの解釈・適用に関する疑義の申し出は，監督とする。ただし，単なる判定に対しての抗議はできない。

６　大会規約
（１）　雨天の場合は順延する。
（２）　申し込み以後は選手の変更はできない。
（３）　ベンチについては組み合わせ左側チームを１塁側とする。
（４）　打順表は,所定の用紙で記入し提出する。 その際，試合に出場する登録選手全員を記載する。（必ずふりがなをつけること）
また，試合の勝者は各球場バックネット裏まで，次の試合の打順表を取りに来る。
（５）　試合前のフィールディングは，登録メンバーで行う。 その際のノックは，監督またはコーチが行うものとする。
（６）　コーチは，フィールディングとベースコーチ以外はベンチから出てはならない。
（７）　３回１５点，４回１０点，５回以降７点差以上の差が生じたときは，得点差によるコールドゲームを採用する。
（８）　降雨,日没によるコールドゲームは５回以降成立する。 また， 無効試合か引き分け試合の場合は,一時停止試合（サスペンデッドゲーム）を採用する。
（９）　選手は,腕などにペイントをしてはならない。
(10)　ベースコーチの一方に、監督・コーチが入ることを可とする。ただし、その際のベンチ内には、引率責任者、監督、コーチのいずれかが必ずいること。
(11)　太鼓やチヤホーンなどの鳴り物を使用した応援はしてはならない。
(12)　応援団も含めて，相手チームや審判員に対して聞き苦しい言葉を発してはならない。

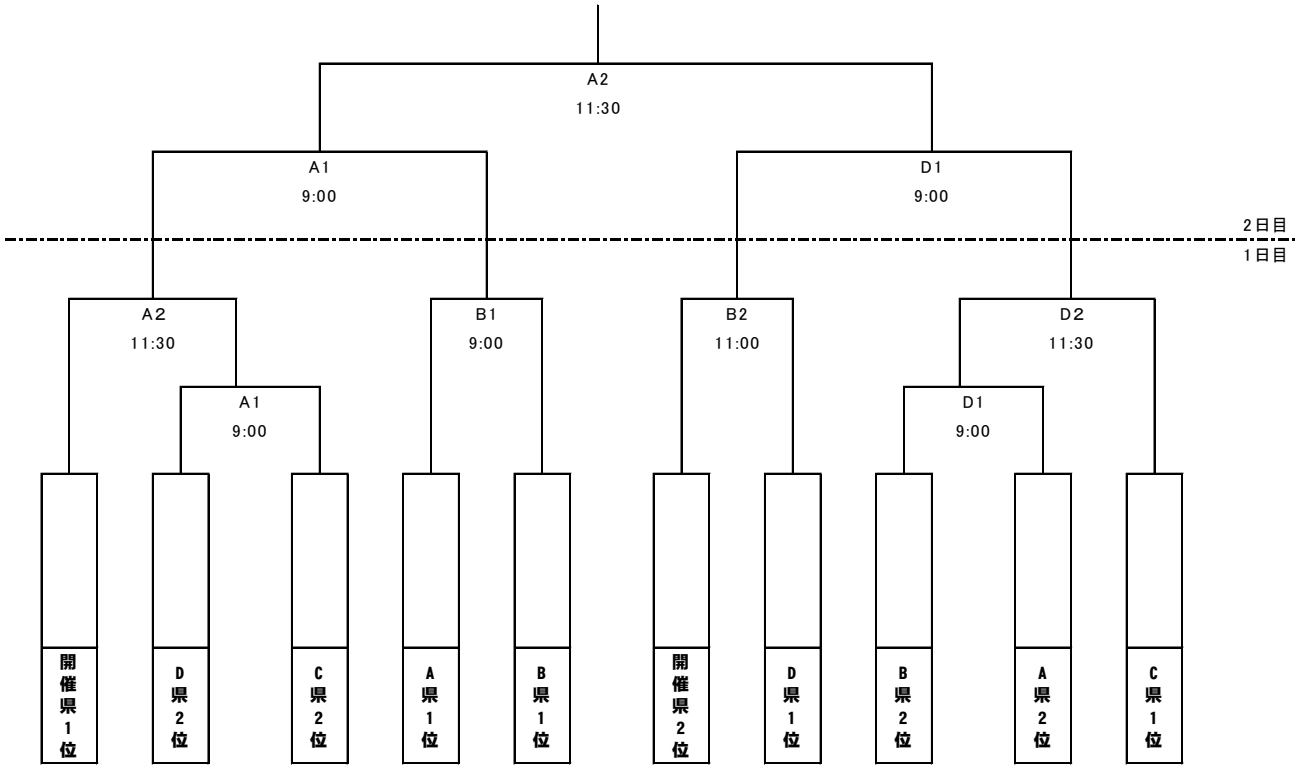
(13) 監督会議の際には,監督は必ずユニフォームを着用する。

7 参加規定 （1） 各県男子２チーム，女子２チームとする。
（2） １チームの編成は，引率責任者１名，監督１名，コーチ１名，選手 18 名の計 21 名以内とする。ただし，監督が引率責任者を兼ねてもよい。
（3） 複数校合同チームの参加にあたっては，北信越中学校体育連盟の規定（北信越中学校総合競技大会合同チーム参加規定）に準ずる。なお，各県中学校体育連盟は申し込みと同時に，大会事務局へ報告書（様式A）を提出する。
（4） 拠点校部活動での大会参加を認める(様式B)。ただし，参加の条件は，「全国中学校体育大会拠点校部活動参加規定」に準ずる。

8 引率者及び監督 （1） 引率責任者・監督は，当該校の校長・教員，または部活動指導員であること。ただし，校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合「全国中学校体育大会引率細則」により，「引率者・監督者報告書（様式D）」を提出することで，校長が適切であると承認した外部指導者に引率及び監督の資格を認める。
地域クラブ活動の場合，各県中学校体育連盟に承認・申請済みの代表者・指導者とする。

（2）コーチは，全国中学校体育大会実施要項に準じ，当該校の校長・教員・部活動指導員以外の者は，承認書（様式C）を提出すること。地域クラブ活動は該当しない。

（3） 中学校教職員は他校の外部指導者になることができない。また，同一人が複数校の外部指導者になれない。また，以下の事項に当てはまること。
＊県大会を含めた予選大会でも登録されており，日常的に指導を行っている。
＊部活動の教育活動としての意義を十分に理解している。

9 表 彰 （1）大会実施要項の規定により表彰する。
（2）男子優勝校，女子優勝校および準優勝校は，全国中学校体育大会への出場権を得る。

10 組み合わせと試合時間（試合時間は，前の試合が早く終了した場合は繰り上げる場合がある）
【男子】 ＊出場予定校数を確認してトーナメントを作成予定。
【女子】 ＊県名Ａ～Ｄについては抽選で決定する。